

「東広島市人権に関する市民意識調査」項目比較一覧表(H25 - R2)

共通した変更点

- 1 項目(1)人権問題への関心等から(17)市役所の役割についてまでの質問番号の表記をアルファベットから数字へ変更(Q1→問1)
- 2 項目(13)日頃の考え方及び(14)性的少数者についてにおいて、回答欄の『思いの強度を問う文言』を変更
変更前 そう思う・まあそう思う、どちらともいえない、あまりそう思わない、そう思わない
変更後 そう思う・どちらかといえばそう思う、どちらともいえない、あまりそう思わない、そう思わない
- 3 項目(18)個人属性の設問に、「答えたくない」の選択肢を追加

個別変更点

項目	H25		R2		変更の有無	変更点
	番号	内容	番号	内容		
(1)人権問題への関心等	1	人権問題への関心	1	人権問題への関心	有	選択肢の職業差別を削除し、ヘイトスピーチを追加。
	1-1	話し合いの有無	1-1	話し合いの有無	無	
	1-2	研修機会の有無	1-2	研修機会の有無	有	研修の場所と主権が混同していたため、研修の主権者別の選択肢に変更。
	2	被差別体験の有無	2	被差別体験の有無	無	
	2-1	被差別体験	2-1	被差別体験	有	箇条書きの選択肢を具体的な事象に変更し、回答時にイメージが湧きやすいものとした。
(2)女性の人権	3	被差別体験時の対応の仕方	3	被差別体験時の対応の仕方	無	
	4	差別行動の有無	4	差別行動の有無	無	
	5	女性の人権問題に対する意識	5	女性の人権問題に対する意識	有	政策や方針の参画機会を問う選択肢を追加。2つのパラスメント（パワハラ、セクハラ）を問う選択肢を追加。赤藜・買春の項目に援助交際を追加。女性の呼び名の項目「令夫人へ」一文を削除。社会通念や慣習・しまりによる制約を問う選択肢を追加。
	6	子どもの人権問題に対する意識	6	子どもの人権問題に対する意識	有	性情報の犯濫の選択肢を追加。無国籍・無戸籍の選択肢を追加。貧困による格差の選択肢を追加。
	7	高齢者の人権問題に対する意識	7	高齢者の人権問題に対する意識	有	パリアフリーに関する選択肢を追加。
(3)子どもの人権	8	障害者の人権問題に対する意識	8	障害者の人権問題に対する意識	有	パリアフリーに関する選択肢を追加。
	9	同和問題に対する意識	9	同和問題に対する意識	有	設問中の同和問題の表記を同和問題（部落差別）とした。
	10	外国人の人権問題に対する意識	10	外国人の人権問題に対する意識	有	選択肢にヘイトスピーチを追加。
	11	エイズ患者・HIV感染者やその家族の人権問題に対する意識	11	エイズ患者・HIV感染者やその家族の人権問題に対する意識	無	
	12	ハンセン病患者・回復者やその家族の人権問題に対する意識	12	ハンセン病患者・回復者やその家族の人権問題に対する意識	無	
(4)高齢者の人権	13	犯罪被害者やその家族の人権問題に対する意識	13	犯罪被害者やその家族の人権問題に対する意識	無	
	14	インターネットによる人権侵害	14	インターネットによる人権侵害に対する意識	新設	
	15	性同一性障害者に関する人権問題に対する意識	15	性的少数者の人権問題に対する意識	有	前回調査では性同一性障害のみを対象にしていたが、今回は広く性的少数者に対する設問とした。性的少数者の説明文を追加。同性カテゴリーが夫婦と同等の権利を付与されていないという選択肢を追加。
	16	回答者の人権に対する基本的な考え方及び潜在意識（権威主義・公正観、対人関係、生活満足度）	16	回答者の人権に対する基本的な考え方及び潜在意識（権威主義・公正観、対人関係、生活満足度）	有	ここから設問の性格が変わるので、質問内容についての説明文を追加
	17	18	19	19	有	設問の付番をアルファベットから数字に変更（A→1） Q16, Q17と2問に分けていた設問を1問にまとめ、重複した質問を整理し、設問数を3問減らした。（12問→9問）
(5)障害者の人権	18	19	20		有	特設理由：性的少数者に対する設問は問15にもあるが、パリアフリー制度導入の検討にあたり、自己の性別や性的少数者及びパリアフリー制度についての考えを問う設問を設けた。
	19				有	
	20				有	
					有	
					有	
(6)同和問題	19				有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(7)外国人の人権					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(8)エイズ患者・HIV感染者の人権					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(9)ハンセン病患者の人権					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(10)犯罪被害者の人権					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(11)インターネットによる人権侵害					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(12)性的少数者の人権					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(13)日頃の考え方					有	
					有	
					有	
					有	
					有	
(14)性的少数者について					有	
					有	
					有	
					有	
					有	

	20	回答者が認知・利用している情報源	21	回答者が認知・利用している情報源	無	
(15)啓発活動・施策			22	人権センターの認知度	新設	
	21	市の人権啓発イベント等の認知度	22-1	人権センターを利用しない理由		
(16)相談窓口について	22	相談窓口の周知度	23	市の人権啓発イベント等の認知度	有	現在実施していない、男女共同まちづくり講演会と広報「ひがしひろしま」人権シリーズを削除。
(17)市役所の役割について	23	市の人権問題への取組み	24	相談窓口の周知度	有	「女性キャリアデザイン相談」→「働く女性の相談室」に変更、カウンセラー相談を削除。
	F1	性別	25	市の人権問題への取組み	無	
	F2	年齢	F1	性別	有	戸籍上の性別ではなく、性自認による性別（自分の思う性）での回答に配慮し、選択肢に「わからない」を追加。
	F3	家族	F2	年齢	有	20歳以上を5歳刻みの選択にしていたが、10歳刻みに変更。
	F4	居住地区	F3	家族	有	同居の家族の統柄が細分化していたのを世代の表現に変更。
(18)個人属性	F5	出生地	F4	居住地区	有	小学校区から町別に変更。
	F6	東広島市の居住年数	F5	出生地	無	
	F7	職業	F6	東広島市の居住年数	有	年数記入から、選択肢による回答に変更。
			F7	職業	有	従業員数を細分化した選択肢を削除。
自由記入欄						